

## 臨床研究情報

### ○研究課題名

腺様嚢胞癌と粘表皮癌における染色体転座に関する研究

### ○研究代表者

病理診断科部医師 頼田 顕辞

### ○研究の概要

#### 【目的】

・腺様嚢胞癌と粘表皮癌において診断困難症例に遭遇した契機から、これら2腫瘍で知られている転座をfluorescence in situ hybridization(FISH)を用いて同定することで、今後の病理診断の精度管理を行いたい。また、他臓器に生じる場合にも転座の確認が有効であるかを検討したい。

#### 【方法】

・2005年4月から2015年7月までの期間に当院で病理診断された腺様嚢胞癌12症例と、新規症例としては向こう5年間に同意が得られた症例を対象とし、病理診断のため作成済みある腫瘍組織片を試料として用いる。

### ○倫理的配慮について

・新規症例に関しては、主治医ないし研究代表者を介して文書によるインフォームド・コンセントを得る。過去の症例に関しては直接同意を得るのは難しいため連結不可能匿名化にて個人が特定されないようにする。

### ○個人情報の取り扱い

・過去の症例に関しては連結不可能匿名化。学会発表、論文等においては、内容から個人が同定されないようにする。